

議 事 録

会議名	令和5年度第1回寒川広域リサイクルセンター運営委員会		
開催日時	令和5年7月11日（火） 14時00分～15時10分		
開催場所	寒川広域リサイクルセンター 研修室		
出席者名、欠席者名及び傍聴者数	出席者 石田委員長、金子副委員長、菊地委員 事務局 大山環境課長兼リサイクルセンター場長、赤井副主幹 傍聴者 なし		
議 題	(1) 資源物搬入・搬出量について (2) 施設見学者数について (3) 長期包括運営責任業務に係る年間運転計画について (4) その他報告		
決定事項	—		
公開又は非公開の別	公開	非公開の場合その理由（一部非公開の場合を含む）	
議事の経過	1 開会 2 あいさつ 3 議題 (1) 資源物搬入・搬出量について 【事務局】 <資料1により説明> (2) 施設見学者数について 【事務局】 <資料2により説明> (3) 長期包括運営責任業務に係る年間運転計画について 【事務局】 <資料3により説明> (4) その他報告 4 閉会		

◆**質疑応答**◆

(1) 資源物搬入・搬出量について

【金子副委員長】令和3年度との比較は、数字だけ説明されても分からないので、資料に追記をお願いしたい。

【事務局】次回の会議資料から改善する。

【菊地委員】茅ヶ崎市のプラの質はどうか。

【事務局（課長）】茅ヶ崎市でも回覧板での啓発などはしているが、まだ異物が入っている。当初よりは改善されているように思う。

【菊地委員】町に転入してきた人など、自治会に加入していない人も多い。そういう人たちが、分別方法を理解しているのか不安。

【事務局（課長）】転入時に町民窓口課から「ごみと資源物の正しい分け方・出し方」のパンフレットと分別収集日程表を配布はしている。

【菊地委員】自治会に入っていれば、当番で立ち会いなどもあるため分別の意識はあるだろうが、こういうことをしないと本当に出来ているのか不安を感じる。今日も資源物の日だったが、前日に出すなどルール違反もある。

【事務局（課長）】「自治会を脱退するとゴミは出せないのか」というから問い合わせが入ることもあるが、当番や手伝いなど一緒にやっていたきたい旨の話はしている。

【石田委員長】分別を理解するのはなかなか難しい。

【事務局（課長）】若い人向けに、スマートフォンでもごみの分別が分かるようにしている。

【金子副委員長】通勤途中にゴミ置き場に置いていく人もいる。一度中身を見たら平塚市の住所の手紙が入っていた。

【石田委員長】手選別の作業を見てもらえたら、分別の大変さが分かると思う。

【事務局（課長）】自治会や学校など、見学の申請をしてくるが、リサイクルセンター主催での見学会も考えている。仕事をしている人のことも考えて、祝日に見学会が開催出来ないかと考えている。

【菊地委員】ゴミを出す人は、出す時間に家にいる人だと思うので、そういう人を対象にするならば平日でもいいのでは。ぜひ多くの人に見学に来てもらって、分別・選別の大変さを理解してほしい。

(2) 施設見学者数について

【金子副委員長】この資料についても、令和3年度との比較は、資料に追記をお願いしたい。

【事務局】次回の会議資料から改善する。

【菊地委員】個人で見学に来る人もいるのか。

【事務局】予約なしで、散策の途中などで見学に来られる方もいる。団体の見学が入っている時は難しいこともあるが、今のところ重なったことはない。

(3) 長期包括運営責任業務に係る年間運転計画について

【菊地委員】作成日、間違っているのでは？少し古いような…

【事務局】令和5年度の予算作成時のものなので、日付的には古くなってしまっただが確認する。

【事務局（課長）】このような年間計画を立てて、委託事業者がしっかりやっている。自前で直せる技術を持っている方も多いので、緊急的なものは自分たちで修繕しながら維持管理しており、施設が止まることがないように、計画的にやっていただいている。維持管理だけでなく、職員研修もこの年間計画に則って実施する。地元貢献という部分もあり、目久尻川の清掃や、エコネットさんとのゴミ拾い、町事業の美化キャンペーンに参加していただいている。

【金子副委員長】施設の外のことなのだが、目久尻川の南側の排水溝の法面あたり（道路側）の草刈りは出来ないか？

【事務局（課長）】年間計画にある緑地帯の草刈りは、敷地部分のもの。敷地の外となると難しい。

【菊地委員】リサイクルセンター外周の砂利道は何とかならないのか。深くえぐれている箇所もいくつもあり、所員の通勤で使用する道でもあるし、整地か舗装をしてもらえればと思うが、舗装出来ない理由があるのだろうか。

【事務局（課長）】関係課に確認してみる。

【金子副委員長】分別やリサイクルに関心を持ってもらうために、広報にリサイクルに関するクイズを掲載してみるのはいかがでしょうか。正解者へのプレゼント付きならば、関心を持ってもらえるのでは。

【菊地委員】分別に関する標語を募集してもいいかもしれない。

【石田委員長】最近、自動販売機ゴミ箱に、自動販売機で販売されている物以外の缶やビンなど、業者が持って行かない。「これはこのゴミ

ではありません」という張り紙を貼ったまま、何ヶ月も置いてあることがある。

【事務局（課長）】 自動販売機の横にあるゴミ箱に、異物が入っている割合が3割くらいあるらしい。飲料メーカーがリサイクルするのに、リサイクル業者が分別をするのだが、異物があるとその分お金がかかってしまう。ゴミ箱は、入れやすいと色々な物が入ってしまうので、下から入れるボックスを開発したりしている。異物が入れにくくなったので、だいぶ減ったという話を聞いている。

【石田委員長】 いろいろなご意見ありがとうございます。

(4) その他報告

【事務局】 リサイクルセンターに搬入されるペットボトルの処理は、容器包装リサイクル協会というところに委託している。

現在、各飲料メーカーが、ペットボトルを回収して再びペットボトルに生まれ変わらせる「ボトル to ボトル」という事業を展開しており、リサイクルセンターにも、地元企業であるキリンホールディングスなどからの話がきている。

具体的にはこれからだが、業界の動向を見ながら、今後取り組みを進めていく予定。

【事務局（課長）】 ペットボトルの多くは、ペットボトル以外の物に再生される。ペットボトルから衣類になり、また何かに生まれ変わっても最終的にはゴミになってしまう。ペットボトルからペットボトルを作ると、半永久的にペットボトルを作ることが可能で、資源循環をしっかりとさせていくことが出来る。

ペットボトルからペットボトルを作る「水平リサイクル」というものに各飲料メーカーが取り組んでいる。ペットボトルの原料が高騰している中、水平リサイクルをすることでメーカーはコストを抑えることが出来、ペットボトルとして循環させることが可能となるため、業界的には争奪戦にもなっているようだ。そのため、引き取り単価も上がっており、町としてもいい収入源になっている。

町の資源物は月1回の収集なので、スーパーのリサイクルボックスに持ち込むなどで、町に入ってこない部分もあるのだが、令和7年度を目標に収集回数を月2回に増やす計画。資源物置場を廃止して可燃ごみ置場に出せるように検討している。せつかくの資源をほかの所に流さないよう、また、町民の利便性を高めるためにもやっといこうと考えている。

将来的には、自分たちが使ったペットボトルが、町内の工場でもたべ

ットボトルとして使われ、自分たちのところに戻ってくるという流れが出来ればと思っている。

【菊地委員】ここでプレスしているペットボトルを、プレスしないで出すようになる？

【事務局（課長）】今と変わらず、プレスして出す。

【菊地委員】剥がしにくいラベルもあるので、飲料メーカーはその点を考えて欲しい。すぐに剥がせないと、面倒に思ってしまう人もいる。

【事務局（課長）】剥がしやすいようにという業界の流れはあると思う。資源を有効に使うために、ラベルもペットボトル本体も薄くなってきている。ラベルレスのペットボトルも出ている。

【菊地委員】薄くなってつぶしやすいペットボトルはあるが、そのラベルが剥がしにくいと、つぶしたペットボトルにラベルがついている状態では、手選別での作業がさらに大変になってしまう。「つぶしやすいペットボトル」より「剥がしやすいラベル」の開発を先にしてほしい。分別しやすいような工夫が、飲料メーカー側にも必要だと思う。ラベルを付けずにペットボトルに直接印字するとか…

【事務局】では次の報告について。

5/8～5/31の間、リサイクルセンターの駐車場を分団の消防操法大会の訓練のために貸し出していた。リサイクルセンター稼働終了後、夜7時くらいから9時くらいまで。例年、分団の訓練はここで行なっている。

また、寒川町をテレビや映画等を通して全国にPRするため、町はロケ誘致活動を進めているが、その一環で、リサイクルセンターの近辺で撮影が行われた時に、バス用の駐車スペースを貸し出した。

リサイクルセンター職員や見学者のための駐車場だが、利用時間外や見学予定のない時などは、利用について柔軟に対応している。

【金子副委員長】第7分団は水道記念館で練習をしている。

【菊地委員】駐車場と川との間にある草地は、どういうもの？過去に大雨が降った時に、その場所も含め駐車場が水浸しになったことがある。

【事務局（課長）】草地も駐車場も調整池。水があふれた時に、あの場所ですその水を吸うためのもの。水をためる機能の所に駐車していることになるので、何かの時には早めに移動をしていただく必要がある。

【菊池委員】草地部分を草ぼうぼうにしておくのが、もったいない気がする。町民が使える広場などに出来ればいいと思うが。年2回程度草刈りがあるのか？

【事務局】草刈りは年2回実施している。

報告の最後の案件として、敷地前の花壇について。

	<p>現在、ボランティアの方がおひとりで整備してくださっているが、年齢的な部分もあり一人での活動が厳しくなっているとのこと。花が咲く時期には、わざわざ見に来て写真を撮る人も多いので、なんとか維持出来るように、ボランティアと一緒にやってくれる人を探している。</p> <p>今後、ボランティア募集のポスターの掲示や、広報に募集記事を出す予定。お知り合いで興味のある方がいたら、ぜひお声掛けいただけたらと思う。</p> <p>【菊地委員】花壇の整備をしている方については、よく存じ上げている。10年近くやってくださっているかと思う。花壇をいくつかの区画に区切って、複数の人に面倒を見てもらった方がいいのでは。あの場所を全部というのは、とても大変だと思う。</p> <p>初めからボランティアにやってもらっていたのか、最初は町がやっていてボランティアにお願いするようになったのか？</p> <p>【事務局（課長）】もともと花壇だったのではなく、ボランティアの方に草刈りをお願いしていた場所だったのでは。草刈りだけでは殺風景なので花でも植えたら…と自発的にやってくださり、ここまできれいにしてくださったもの。</p> <p>【石田委員長】花がきれいで、とてもいい場所だと思う。</p> <p>【事務局（課長）】わざわざ写真を撮りにくる人もいる。そういった方にご協力いただけると一番ありがたい。</p>
<p>配付資料</p>	<p>資料1 令和4年度資源物搬入・搬出量</p> <p>資料2 令和4年度寒川広域リサイクルセンター施設見学者数</p> <p>資料3 令和5年度年間運転計画</p>
<p>議事録承認委員及び 議事録確定年月日</p>	<p>菊地 米秋 (令和5年8月25日確定)</p>